

# 予算(肉付け予算) が決まりました

～ふるさとの春まであと一歩～

山陽小野田市の平成 21 年度の予算は、4 月に市長選挙を控えていたため当初予算を骨格予算とし、6 月の補正予算を肉付け予算として合わせて「通年予算」を編成しました。予算の総額は **612 億 7,152 万 1 千円** となり、うち一般会計は前年度比 3.1% 増の **245 億 9,909 万 1 千円** となりました。合併以来、初めて前年度予算と比べて増額した予算となり、“ふるさとの春まであと一歩”を実感できます。

この度の補正予算においては、昨秋からの世界同時金融危機を契機とした世界的な景気後退に伴う雇用情勢の悪化や、企業収益の悪化による大幅な税収の落ち込みも見込まれる厳しい財政の中ではありますが、<sup>きつkin</sup> 噫緊の課題である景気・雇用対策については、事業の前倒しや緊急雇用など、国および県と歩調を合わせた取組みを積極的に行います。また、「第一次山陽小野田市総合計画」に掲げる「活力ある住み良さ創造都市」実現のため、市内の 55 施設に自動体外式除細動器（AED）を設置し、さらには、福祉医療費助成事業についても、受診者の自己負担分を市で負担するなど、子どもから高齢者まで安心して住み続けられる心豊かなまちづくりを実践する予算になっています。

【問い合わせ先】財政課（☎ 82-1131）

会計名	予算額	対前年度比
一般会計	245 億 9,909 万 1 千円	3.1%
訪問看護ステーション事業	2,851 万 1 千円	△ 5.1%
駐車場事業	5,127 万 8 千円	1.0%
国民健康保険	73 億 3,772 万 9 千円	△ 3.6%
介護保険	44 億 8,133 万 1 千円	8.5%
後期高齢者医療	8 億 5,372 万 1 千円	△ 0.9%
老人医療	1 億 1,495 万 1 千円	△ 94.4%
地方卸売市場事業	839 万 5 千円	0.3%
下水道事業	30 億 6,259 万 円	△ 27.3%
農業集落排水事業	8,500 万 円	1.0%
小型自動車競走事業	130 億 6,525 万 4 千円	△ 4.4%
特別会計の計	290 億 8,876 万 円	△ 11.1%
公営企業会計		
水道事業	22 億 6,964 万 円	△ 15.0%
工業用水道事業	3 億 634 万 1 千円	0.2%
病院事業	50 億 768 万 9 千円	2.4%
公営企業会計の計	75 億 8,367 万 円	△ 3.6%
総予算額	612 億 7,152 万 1 千円	△ 4.9%

※一般会計と下水道事業特別会計については、6 月補正後の数値です。

## 平成 21 年度 一般会計予算額（245 億 9,909 万 1 千円）の内訳

